

## 今週のお祈り 降臨節第2主日特禱

慈しみ深い神よ、あなたは悔い改めを宣べ、救いの道を備えるため、預言者たちを遣わされました。その警告を心に留め、罪を捨てて恵みをわたしたちに与え、贖い主イエス・キリストの来臨を喜びをもって迎えることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
でんわ: 03-3710-6031

号外 279

発行日  
2025年  
12月7日

寒い日が続いています。体調はいかがですか？降臨節に入り、教会ではイエスさまのご降誕を待ち望む準備を続け、日曜学校でも聖劇&ベルの練習が始まりました。喜びをもってクリスマスを迎えられますように！

## 今週の聖書 マタイによる福音書 3:1-12

1 その頃、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒野で宣べ伝えて、2 言った。「悔い改めよ。天の国は近づいた。」3 預言者イザヤによって、  
「荒れ野で叫ぶ者の声がする。『主の道を備えよ／その道筋をまっすぐにせよ』』と言われたのは、この人のことである。4 ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、ばったと野蜜を食べ物としていた。5 すると、エルサレムとユダヤ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一帯から、人々がヨハネのもとに来て、6 罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼(バプテスマ)を受けた。7 ヨハネは、ファリサイ派やサドカイ派の人々が大勢、洗礼(バプテスマ)を受けに来たのを見て、こう言った。「毒蛇の子らよ、差し迫った神の怒りを免れると、誰が教えたのか。8 それなら、悔い改めにふさわしい実を結べ。9 『我々の父はアブラハムだ』などと思ってもみろな。言っておくが、神はこんな石ころからでも、アブラハムの子たちを造り出すことができる。10 斧はすでに木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。11 私は、悔い改めに導くために、あなたがたに水で洗礼(バプテスマ)を授けているが、私の後から来る人は、私より力のある方で、私は、その履物をお脱がせする値打ちもない。その方は、聖霊と火であなた



## 聖書からのメッセージ

ヨハネがみんなにこう言った。「心をあらためなさい。神さまの国が近づいている。」これは「イエスさまをお迎えする準備をしよう！」というメッセージだった。でも、その準備というのは、お部屋をきれいにしたり、プレゼントを買ったりすることではなく、自分の「心」をきれいにすることだ。

今まで、イエスさまを信じなかった自分、イエスさまの話の聞かなかった自分、イエスさまの教えに従わなかった自分がいたなら、「イエスさま、ごめんなさい」と心から言ってみてください。すると、イエスさまは、みんなの心の中にあるゴミやよごれをそっと取り除いてくださる。そして、本当に神さまの子どもとして生きられる、きれいでやさしい心になってくださるのだ。イエスさまは、みんなの心に来るのをいつも楽しみに待っている。

## 執事 林 汶慶

がたに洗礼(バプテスマ)をお授けになる。12 その手には箕がある。そして、麦打ち場を掃き清め、麦は倉に納めて、殻を消えない火で焼き尽くされる。」